

## [068] 語文研究表紙奥付等

<https://hdl.handle.net/2324/10200>

---

出版情報：語文研究. 68, 1989-12-25. 九州大学国語国文学会  
バージョン：  
権利関係：

# 学会彙報

特講 幕末文人の研究

演習 日本語学Ⅰ

〃 日本語学Ⅱ

特講 夏目漱石の作品

▼平成元年度第二学期講義題目(平成元年十月～二年三月)

国語学

特講 国語史の諸問題

演習 中世語研究

〃 国語史資料研究

特研 国語表記史研究

演習 万葉集巻十

臨講 中古語の文法

国文学

特講 近世小説の特徴

演習 西鶴・名残の友

〃 雑豆鼻糞軍談

特研 近代文学の諸問題

特講 源氏物語・明石

演習 蜻蛉日記

〃 三宝絵

特研 平安朝文学の諸問題

特講 幕末文人の研究

演習 日本語学Ⅰ

〃 日本語学Ⅱ

特講 夏目漱石の作品

キャンベル講師

〃

〃

海老井 教授

〃

〃

迫野 助教授

〃

〃

鶴 教授

伊牟田 教授

〃

中野 教授

〃

〃

今西 助教授

〃

〃

〃

〃

キャンベル講師

〃

〃

海老井 教授

〃

海老井 教授

▼昭和六十三年年度修士論文題目(前号遺漏分)

日・韓両国の対照文法研究―態を中心として―

▼平成元年度卒業論文題目(九月)

平曲譜本の国語学的研究

▼平成元年度第一期講義題目(平成元年四月～九月)

国語学

特講 国語史の諸問題

演習 中世語研究

〃 国語史資料研究

特研 国語表記史研究

演習 万葉集巻十

臨講 国語語彙史研究

国文学

特講 近世小説の特徴

演習 西鶴・懷硯

〃 成仙玉一口玄談

特研 近世文学の諸問題

特講 源氏物語・明石

演習 蜻蛉日記

〃 三宝絵

特研 平安朝文学の諸問題

権 奇 洙

梅崎 光

〃

〃

迫野 助教授

〃

〃

〃

鶴 教授

前田 教授

中野 教授

〃

〃

〃

〃

〃

今西 助教授

〃

〃

〃

〃

講義 中世の説話と説話集

臨講 平安時代の漢文学

▼平成元年度九州大学国語国文学会総会並びに研究発表会

平成元年六月四日(日)

研究発表題目

いわゆる完了の助動詞「つ」と「ぬ」について 岩下 恵子

『信貴山縁起』成立の背景 岩松 博史

「佳人」論―動き始める「わたし」― 白濱 潤一郎

アクトセントの年代差―九州東北部を例として― 二階堂 整

江戸堂上派歌論の展開 久保田 啓一

一九黄表紙の仮名―葦屋板五種の用字法を中心に―矢野 準

『今とりかへばや』の人物と構造―《竹取物語》の影―

辛島 正雄

奥村 三雄

▼平成元年度国語国文学会公開講演会

於文学部会議室 平成元年六月二十九日(木)

『更科紀行』における芭蕉 福岡女子大学教授 井上 敏幸

語彙の文化と文化の語彙 大阪大学教授 前田 富祺

▼第三十九回西日本国語国文学会(於長崎大学)

平成元年九月二十九日(金)・三十日(土)

研究発表題目

平安朝詩序と典拠

「中濁」(カ・タ行有声化現象)考

▼卒業論文構想発表会

於文学部会議室 平成元年十一月四日(土)

▼会員消息

訃報

矢野文博氏(昭和十四年卒)・平成元年五月三十日逝去

東 秀吉氏(昭和十五年卒)・平成元年七月二十四日逝去

小島吉雄氏(学会顧問)平成元年十月二十一日逝去

慎んで御冥福をお祈り申し上げます。

※研究室の助手は、後藤康文(昭和57年卒)の宮崎大学教育学部への転出にともない、本年十一月一日より松文博文(昭和61年修卒)が勤めております。

平成二年度九州大学国語国文学会

総会並びに研究発表会のお知らせ

日時 平成二年六月三日(日)

場所 九州大学文学部

※研究発表御希望の方は、発表題目を明記の上、九州大学国語国文学会宛、平成二年五月七日までにお申し込み下さい。

執筆者紹介

坂本 信道 九州大学大学院(博士課程)

後藤 康文 宮崎大学教育学部助手

田中 葉子 九州大学大学院(博士課程)

横山 正 大阪教育大学名誉教授